

第32回 栗原・登米支部総合文化祭

おもい
想

～虹色のプリズム、どこまでも～



展示部門 (28日, 29日)

※茶道は28日のみ

美術工芸



書道



写真



茶華道



文芸



工業



家庭



自然科学



〔会場〕

栗原市若柳総合文化センター
(ドリーム・バル)

〔日程〕

令和7年6月28日(土) 10:00～16:00

◆総合開会式

〔参加高校〕

築館高校・岩ヶ崎高校
迫桜高校・一迫商業高校
佐沼高校・登米高校
登米総合産業高校

◆ステージ発表(軽音楽・演劇)

◆展示発表(美術工芸・書道・写真・茶華道・文芸・工業・家庭・自然科学)

令和7年6月29日(日) 10:00～15:00

◆ステージ発表(音楽) (※ステージ発表のみ16:00まで)

◆展示発表(美術工芸・書道・写真・華道・文芸・工業・家庭・自然科学)

〔主催〕宮城県高等学校文化連盟栗原・登米支部

〔後援〕栗原市教育委員会・登米市教育委員会

ステージ発表

28日

29日

軽音楽



演劇



吹奏楽



箏曲



合唱



歓迎のことば

宮城県高等学校文化連盟栗原・登米支部長
宮城県築館高等学校 校長 目黒 幸治

日頃より宮城県高等学校文化連盟栗原・登米支部の活動に対しまして、関係各位の皆様より多大なるご支援、ご協力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

本連盟栗原・登米支部の活動目的は、この地区の高校生の芸術文化活動を広く支援することで、我が国の芸術文化活動を支え、心豊かな人生を送る人材を育成することです。今後とも、各加盟団体をはじめ、文化庁、都道府県教育委員会、協賛企業・団体などの多くの皆様のご理解とご協力を賜りながら、芸術文化活動の推進・発展と高校生の健全な育成のための事業をすすめてまいりたいと存じますので、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、先に行われました総体が相手との戦いであるのに対し、文化活動は自分との戦いであると思います。どこをゴールとするのか、どこで納得解を得るのか、答えのない戦いに、自問自答しながら、精一杯頑張ってきた生徒たちの成果を肌で感じてほしいと思います。

「第32回栗原・登米支部総合文化祭」が開幕します。ご来場の皆様、参加した生徒諸君、存分に楽しんでください。

第32回栗原・登米支部総合文化祭

実行委員長挨拶(宮城県築館高等学校) 小野寺 彩梅

私たちは栗原・登米支部総合文化祭に向け日々の活動に励んできました。本日は各部が活動の成果を発表・展示する舞台です。発表のある部活においては最高のパフォーマンスが発揮できることを期待しております。また、数多くの作品や発表に触れることで新たな発見があることを願っております。

最後にこの総合文化祭の成功を願い実行委員長の挨拶とさせていただきます。

表紙の作品について

「絆の花かんむり」
佐藤 亜紀(さとう あき) 登米高校 3年 華道部

この共同作品は、主に向日葵と紫陽花を使い、制作しました。向日葵には「情熱」、紫陽花には「和気あいあい仲間が集まる」という花言葉があります。そこから、「情熱をかけた作品を互いに賞賛し合い、登米・栗原の仲間と絆を深めたい。」という思いを込めて、生けました。この思いが、少しでも多くの方に伝われば良いなと思います。

会場案内図

